

登場人物

夫 大畑健次郎。28歳。システムエンジニア。キョウコの夫。

妻 大畑キョウコ。27歳。主婦。健次郎の妻。旧姓・清水キョウコ。

男 葛城郁夫。大畑家のむかいに住む。既婚。29歳。キョウコに秘かな思いを寄せる。

火星の女 in the pool inspired by 夢野久作「火星の女」(少女地獄より)

作・奥村拓



舞台は新興住宅地。郊外の一軒家の庭。初夏。昼さがりの休日。
夫、ゴムプールを持って登場。ホースを持ってきて水を入れはじめ。遊具がいくつか。
うかぶ金魚、水鉄砲、泳ぐプーさん、など。テレビのニュースが聞こえている。幼女が誘
拐された事件。少女の切断された体の一部が今朝発見されたと報じる。夫、ラムネか何か
を飲みながらプールに浸かる。
袖から、妻の声。

『郊外の新興住宅地 大畑夫婦の家の庭』

『2009年 6月23日 PM 1…35』

妻 物騒だね。

夫 ん？

妻 ニュース。けっこう近いよ。

夫 ああ、女の子が誘拐されたやつ。

妻 そうそう。

夫 もうすぐ夏休みだし親ごさんは心配だろうな。

妻 お盆はどうする？ 実家、帰る？

夫 ああ、そうだな。そろそろ決めないと。姉貴の子供、また生まれたし顔出しとかな
い。

スクール水着を着た妻、登場。それを見た夫、ラムネを噴き出す。

夫 なに、それ。

妻 (髪を触りながら) え、あ、今日美容院いつてきたの。変？ ちょっと切りすぎた？

夫 いや、そっちじゃなくて。

妻 あ、名札？ 恥ずかしいよね。清水。あ、清水キョウコ。旧姓です♥

夫 あなたの旧姓が清水さんってことは存じておりますよ、大畑キョウコさん。そこじゃ
なくて、なんで？ そもそもなんでスクール水着？

妻 あ、これ？ 好きかなと思って(笑う)

夫 ……嫌いじゃないけど。ご近所さんに見られたら恥ずかしいだろ。

妻 あ、なんかロリコンっぽいもんね。妻にスクール水着着用を強要！

夫 自主的でしょ？ 自分で着たんでしょ？

妻 (お腹をおさえながら恥ずかしげに) 先生、今日わたし見学でいいですか？

夫 見学するなら最初から水着着る必要ないだろ。

妻 あなたが犯人だと思われちゃうかもね。

夫 ……え？
妻 冗談だよ。
夫 誘拐されたのご近所だけに洒落になんないから。捕まっちゃうよ。
妻 後ろめたいことでもあるんじゃないの？
夫 あ、あるわけないだろ。
妻 あ、どもった！ 怪しいぞ。(芝居がかって) 少女が誘拐されたといわれている6月2
夫 2日午後3時頃、あなたはどこで、何をしていたらっしやいましたか？
妻 会社です。会社で働いていました。
夫 えー、ボケてよー。そんな普通の答えじゃ逆に疑われるよ、絶対。はい、もう一回。
妻 大畑健次郎さん、あなたは少女が不審な人物と歩いていたという目撃情報もたらさ
夫 れている、6月22日午後3時頃、どこで、何をしていたらっしやいましたか？
妻 言えません。
夫 どうしてですか？
妻 ……言わなきゃいけませんか？
夫 あなたには黙秘権がある。そもそもまだ嫌疑がかかっているわけでもない。あくまで
妻 形式的なものです。ご協力いただけませんか？
夫 ……キョウ…妻には内密に願えますか？
妻 もちろんです。
夫 実は…
妻 実は…
夫 (適当にボケてください)
妻 ……
夫 ……
妻 ●点、100点満点中●点。(適当に点数をつけてください)
夫 いや、フリが悪いだろ。ボケろって言われてボケるのは不利だ。
妻 キレがないのよ、キレが。「言えません…」とか「実は…」とかがさ、テンポ悪く
夫 してるのよ。「これからボケます」ってサイン出しすぎ。
妻 は？ じゃお前がやって…
夫 (遮って) はい、もう一回。大畑健次郎さん、あなたは少女が不審な人物と歩いてい
妻 たという目撃情報もたらされている、6月22日午後3時頃、どこで、何をしてい
夫 らっしやいましたか？
妻 (間髪いれずキレのある一発ギャグをどうぞ)
夫 ……はい、もう一回。6月22日午後3時頃、どこで、何をしていたらっしやいました
妻 か？
夫 眠っていました。
妻 どこで？ 大畑健次郎さん…システムエンジニアをなさっているんですね。会社で

眠っておられたんですか？

夫 いいえ。

妻 そうですよ。失礼ながら会社に確認させて頂きましたが、その日あなたはお休みをとっておられた。奥様はそのことをご存じで？

夫 いいえ。

妻 そう。そうです。奥様にはいつも通り会社へ行ったように見せていた。見せかけていた。そしてあなたが向かったのは……

夫 渋谷駅。

妻 6月22日午後3時半頃、渋谷のスクランブル交差点であなたによく似た背格好の人物が被害者である伊東サツキちゃん6歳と手をつないで歩いているところを見かけたという証言がとれています。

夫 そうですか。

妻 ……あなたがやっただんですか？

夫 (笑う) ……いいえ。

妻 では、どこで、何をなさっていたんですか？

夫 失礼ですが、ご結婚は？

妻 ……？ しています。

夫 でしたら話が早い。

妻 どういうことですか？

夫 実は、マンガ喫茶に行っていたんです。

妻 わざわざ奥様に内緒で？

夫 そう、わざわざ、家内に、内緒で、マンガ喫茶に……。わかりませんか？ 仕事を終えて家に帰ると妻も子供も……。わたしの場合、まだ子供はありませんが、わかるでしょう？ 家に帰ると一人の時間がない。ご結婚は……。一緒になられて何年になります？

妻 5年になります。

夫 5年。そう、5年もすれば……。いや、多くの場合は、もう少し早いのもかもしれない、嘘がつけるか、つけないかの問題だけで。不思議なものです。妻は美しい、少なくとも標準以上の容姿、まだ子供はなく、客観的に見れば街ですれ違う若い女とも大きな遜色はない。むしろ、かつては心の底から愛していた女性だ。理想の容姿とは言わないまでも……

妻 それは誰の話ですか？ 大畑さん。つまり？

夫 つまり、マスターベーションをしていたんです。ヘッドホンをして、パソコンのディスプレイを眺めながら。

妻 証人はいらつしやいますか？

夫 (レシートを出す動作) 領収書です。退出時刻は15時38分。店員がわたしのこと

を覚えているかどうかはわかりませんが……ああ、そうだ、ヘッドホンのコードが抜けていたんでしょうね、わたしと同じような動機でマンガ喫茶にいらっしやった男性の音が駄々漏れで（笑う）……あれは店員も覚えているんじゃないでしょうか。

間。

妻 ……うーん。おもしろくない！ 笑えない！

夫 （笑う）あ、やっぱり？

妻 まさか、本当にマンガ喫茶に……

インターホンの音。

男、登場。黒いビニール袋を手に。

妻 でも、嘘が上手になったね。（舞台の反対側へ移動する）

夫、妻、それぞれ別の場所で。同時に呟く。

夫・妻 嘘……か。

妻 あ、葛城さん。こんにちは。どうされました？

男 こんにちは。あ、はい。えーと、ですね……

妻 何か？

男 あ、いえ、え？ あの、その水着は？

妻 え、あ！ スクール水着です。

男 見ればわかります。

妻 清水。清水キョウコは旧姓で……

男 いや、なんでスクール水着なんですか？

妻 ごめんなさい。なんて言うか……夫の趣味です♥

男 ……やっぱり。

妻 はい？

男 え……いえ、えーっと、どこからお話しすればいいか……これ（血がこびりついたはなかんざしを取り出す）。

妻 はなかんざし？

男 ええ……伊東さつきちゃんの事件、ご存じですよ？

妻 はあ。

男 鋭利なもの——だけど、その傷そのものが死亡に直接関わるものではなかったと、で

も、その、何かしら鋭利な、刃物ではないもので何十か所も体じゅうをさされてた
って……

妻 それがさつきちゃんを殺した犯人の遺留品ってことですか？

男 はい、おそらく。他にも……（ゴミ袋の中から何かを出そうとする）

妻 どこにあったんですか？

男 その、角のゴミ捨て場に。

妻 それで、なんでウチに？ 普通真っ先に警察に……

男 それも……どこから話せばいいかな。あの……大変唐突なんですけど、その、旦那さん
との夫婦関係のほうってどうなんでしょう？

妻 は？ えーと……円満です♥

男 もちろん仲がいいってことは存じています。つまり、お伺いしたいのはセックスのこ
となんです。その、夫婦関係を営まれるときにはいつもそういったものを着せられて
いるんですか？

妻 これ、ですか？ まさか！ 着せられてるだなんて（笑う）。さつきだってこれ見てラ
ムネ噴き出しましたよ。ぶー！ って。

男 そう……ですか。頻度としては？

妻 （恥じらいながら）だいたい少ないと思います、けど、ないってわけじゃないんですよ。
なんていうか……（芝居がかった）不思議なものですね。妻は美しい、少なくとも標
準以上の容姿、客観的に見れば街ですれ違う若い女とも大きな遜色はない。むしろ、
かつては心の底から愛していた女性だ。理想の容姿とは言わないまでも……あ、すみ
ません。自分が綺麗とかって言っているわけじゃなく……

男 お綺麗です！（思わず手を握り、慌てて放す）そうですね。うちだって同じようなも
のです。妻なんかよりずっと他の女性の方が魅力的に見えて、しまう……（妻をみつ
める）、いえ、あの、わかりますよ。夫婦生活を続けていく中で、そこに愛があるうと
なろうと、妻が綺麗だろうとそうでなろうと、妻への性的な興味が減退していく
というのは、わかります。です、が、ものには程度というものもあって……あの具体
的に、どの程度？

妻 そんなことまで……

男 失礼なのはわかっていきます。ですが、ことは殺人事件です。旦那さんが性倒錯者であ
る可能性が……あ……

妻 夫を疑っていらつしやるの？

男 いえ、そんな……はい。

妻 でしたら申し上げます。夫はさつきちゃんが誘拐された6月22日には会社に行つて
おりましたし、殺害されたと言われている昨晚深夜には家で寝ていました。

男 本当に？

妻 本当に。

男 会社にはご確認されましたか？

妻 いいえ。するわけないじゃありませんか。いつもどおりの時間に起きて、いつもどおりの時間に家を出て、いつもどおりの時間に家に帰って参りましたから。

男 ……

妻 わかりました。確認すればいいんですよね？（携帯を持ってきて夫の会社にかける）

大畑健次郎の妻でございます。夫がいつもお世話になっております。あ、いえ、ちょっと…：夫が手が離せなくて、たいした用事ではないんですが…：あ、夫の両親と海外旅行に行こうなんて話がありまして有給休暇の残りほどはどれくらい…：あ、そうですね。えっと、つかぬことをお伺いしますが昨日、うちの者は出勤…：え。あ…：いえ、夫も私も忘れっぽくて、昨日の夕飯も思い出せないんです（笑う）ありがたございます、こちらで確認してみますので。お忙しいところすみませんでした。失礼いたします（電話を切る）

男 どうでした？

妻 昨日…：会社には来てない、つて。

男 （興奮して）そうだ、やっぱりそうだ。一見、仲睦まじい若夫婦、奥さんは隣近所でも一番きれいで、まるで女学生のようにハリのある肌、まだ子供はなくまだ付き合いための男女のような初々しい雰囲気を二人は、醸し出している。

スライド。妻がオナニーをしている姿が盗撮された写真。

男 （興奮から、徐々に狂気へ）屈託なく、くだらない冗談でも屈託なく笑う、笑いあう。

そうだ、綺麗な妻、働き盛りの夫、この夫婦は毎晩、毎晩、毎晩毎晩毎晩毎晩毎晩セックスを、激しいセックスをしているのだろう、と、隣近所に妄想させるような新興住宅地じみた、美しく幸せそうに見える夫婦、夫婦、仲睦まじい夫婦、人生あと十年は少なくとも、そう所詮は少なくともただけれどそれは、隣近所の疲れた風体の寝癖を気にしなくなったグレーのスウェットで休日ダイエーに出かけるようになってしまったのだらしない夫に切なくもありふれた恋のうずきやときめきを懐かしがらせてしまう妻、同様に、徐々に美しさに衰えをみせたるみ始めた腹、さがりはじめた乳、シミの浮き出てきた頬、の妻。それをあざ笑うかのような、美しい、美しい夫婦は仮面だった。夫はロリコン、だった。妻は、どうして自分が抱かれないのか、抱いても抱えないのかと懊悩し、3日に1回は夫の目を盗んでオナニーをする。美しい妻に欲情を覚えることのできない夫は妻に会社へ行くと偽って休日、小学生を誘拐し大声を出そうとした少女をはなかんざしで（はなかんざしを手に、振る）何度も何ども殺してしまう。近所の羨望の的だった夫婦は仮面、仮面をかぶったセックスストレス夫婦、だつ…：…

妻 夫じゃありません！

男 どうしてですか？

妻 昨晚、夫は確かに私と眠っていました。2年ぶり……でしたが、2年ぶりでしたけど、セックスだってしまし……

男 見たんです。

妻 え？

男 見たんです、私は見たんです。

暗転。

『2009年 6月23日 AM 3:35』

明転。うすくらがり。夫と妻、眠っている。妻、何度か寝返りをうつ。離れたところからカメラで覗いている男。

夫 眠れない？

妻 ん？ ……うん。

夫 (抱きしめる)

間

妻 (抱きしめかえす) ねえ……駄目？

夫 ……うん、ごめん。

間

夫 トイレ、いってくる。

夫、部屋から出る。ふと、舞台上に置かれた黒いごみ袋を見つける。何気なく開ける。しばし、それを見つめて持って出ていく。妻はオナニーをはじめ。それを見て男、こっそり寝室に侵入する。慌てて妻は寝返りをうつ。

妻 さつきは、ごめんね。

男、布団に入り、妻を愛撫する。

妻 (笑う) ごめんって。無理しなくていいんだよ。

男 …… (愛撫を続ける)

妻 ありがとう。……ありがとう。

暗転。

『2009年 6月23日 PM 1..46』

男 すみません。

妻 ……帰って。

男 ……じゃないな、違った。ありがとう、ですかね？

妻 帰ってください。

男 妻とは別れます。子供は……あなたの言うとおりにします。妻に預けてもいいし、うちの子供、子供好きでしたら僕が引き取ります。だから、だから結婚してください。

僕なら、僕ならあなたを毎晩だつ……

妻 帰れ！ 帰れ！ 帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ帰れ

帰れ帰れ帰れ帰れ……（泣き崩れる）

男 考えておいてください。旦那さんのことは……いずれわかってしまうでしょうけど、黙っておきます。

男、去る。暗転。

『十年前』

『大畑健次郎と大畑キヨウコ（当時、清水キヨウコ）が』

『通っていた学校の廊下』

昼下がりの学校。プールの時間のほしやぐ男女の笑い声。

少年時代の夫、ラムネを飲みながらデジタルカメラの望遠レンズでプールを眺めている、というよりは誰かを探している様子。少女時代の妻、水着で登場。夫、気がつかない。

妻 あ、大畑先輩。

夫 （ラムネを嘔き出す）え、あ……

妻 （カメラを見つめる。芝居がかって）覗きだ！ キャー！ せんせーい！ 大畑先輩がのぞき……

夫 え、いや、ちよ……これは……

妻 （怒って）なんですか！？

夫 バ、バ、バババードウオツチングです。

妻 （プールの方を眺め）ああ、いやあ、なんともかわいい声で鳴く鳥たちですなあ……つて、オイ！ もおー嘘が下手だなあ。ばればれじゃないですか。

夫 ごめん。

妻 今夜のオカズ収集ですか（笑う）。どれ、見せて（カメラを奪う。見る）。ん？ ん！？

誰も映ってない……。あ、菊池さん？ 菊池さんは今日、お休みですよ。

ああそうかあ、大畑先輩は菊池さんみたいなのがタイプ……

夫 違う。

妻 他に今日かわいい子でお休みは……あ、もしかして、私とか？（笑いながら他の写真も見る）

夫 ……え……う……

スライド。少女時代の妻を遠くから写した幾枚かの写真。笑う、妻。怒る、妻。妻、妻。

妻 え！？ ええええええええええ！？ 嘘！？ 凶星？ びっくりした。先輩が私を好き

だっていう事実もさることながら、先輩の嘘のつけなさ具合にびっくりした！

夫 ……ごめん。

妻 （夫、水着の妻を目の前にして勃起してしまっているのを見つけて）え……（怒って）
変態！ 汚らわしい！ 覗き魔！ 田代まさし！ 田代まさし！ 変態田代まさし！
田代まさし変態！ 学校中にばらまいてやる！（罵りながらカメラで勃起している夫の股間を何度も撮る）

スライド。勃起している夫の幾枚かの写真。情けない姿。

夫、泣きそうな顔になる。

妻 あ、うそ、ごめん。……（夫と夫の写真を見て笑う）かわいい♥先輩。わたし、嘘つくの上手でしょ（だきしめる）。

暗転。

『2009年 6月23日 PM 1:49』

明転。夫はプールのそばでおもちゃで遊んでいる。

妻、タンクとライターを手にして夫のいるゴムプールへはいる。

妻 （プールに灯油を注ぐ）

夫 なに、それ？

妻 水。

夫 （笑う）灯油。これは灯油。灯油だろ、それ。

妻 （泣いているように笑う）あれ？ え？ どうして止めないの？ 水じゃないよ？ 灯油だよ？

夫 （笑う）嘘が下手になったなあ。俺、昨日、マンガ喫茶に行ってたんだわ。
妻 知ってる。

夫で、エロビデオ見ながらオナニーしてた。
妻 知ってる。
夫 嘘、上手になっただろ？
妻 うん。
夫 ごめんなあ、できなくて。今も、あの頃とあんまかわってないんだよ。不思議なくらい。お前が笑っていると幸せになるし、ずっと見てたいって思うし、お前の体も綺麗だ
妻 知ってる、知ってるよ。
夫 お前だろ？
妻 ……
夫 女の子、殺したのお前だろ？
妻 ばれちゃった？
夫 (笑う) うん、嘘が下手だ。証拠を自宅に置くな！
妻 あちゃ。
夫 捨てといたけど、まあ時間の問題だな。
妻 ……そだね。
夫 昨日…
妻 ……
夫 震えてたし、ベッドの中で。
妻 あちゃ。
夫 ごめんなあ。あんなときまで、ダメで。
妻 ……
夫 あ、うん、たぶんわかってるよ。わかっていると、思う。たぶん、おおむね。俺がロリコンだって誤解して、お前がなんか逆恨みみたいなので女の子を殺しちゃったわけじゃない。お前は、俺のことよく知ってる。人を殺すときの動機なんて新聞では一行にされちゃうし、たぶん今回の事件だって「結婚5年目の妻の欲求不満が起こした悲劇！」なんて週刊誌には書かれちゃうんだろうけど。結局は……なんだ、人を殺すにしても何にしても、理由なんてすごい考えてやるわけじゃなくてさ、聞かれたからそう答えるだけで、さ、そのとき、その人が、その人であるってだけだと思うんだわ。だから、お前が俺のせいだと思ってないのは知ってる。でも、さ、この……10年お前と一緒にいて、今のお前をかたちづくっちゃったのは俺なわけで。逆に考えたら俺のちんぽが起ってたら、お前があんなことをしなかったかもしれない。してたかもしれないけど、しなかったかもしれないのは事実だ。
妻 ……むかつく。
夫 ……？
妻 なんでもお見通しでやんの。

夫 あは、嘘を見抜くのも上手になった（笑う）。ライター、かして。
妻 いやだ、絶対いやだ。

夫 （たばこを出して、笑う）たばこ。大丈夫、嘘が上手だから。週刊誌の記者には、あんまり大騒ぎにならない感じで、適当に。で、さつきちゃんのご両親にも謝り倒す。おでこの皮がむけて血がぴゅーって噴き出すまで土下座し倒すよ。

妻 ごめんね、ごめんね……（ライターを渡す）

夫 （ライターを受け取って、煙草に火をつけて、笑う）嘘、上手になっただろ？
妻 やめっ……

夫、妻を強く抱きしめる、くわえていたたばこを落とす。

暗転。

『夫婦が無理心中か 埼玉県飯能市

23日午後2時ごろ、埼玉県飯能市の会社員、大畑健次郎さん（28）方の敷地内の庭で、大畑さんと妻のキョウコさん（26）が灯油をかぶって火をつけ死亡した。埼玉県警の調べでは、二人に争った形跡がないことから心中を図ったとみて、動機などを調べている。

なお、大畑さん宅から22日に殺害された伊東サツキちゃん（6）の殺害に使われたと見られる凶器が発見されており、同県警は今回の事件との関連を慎重に調べている。』

スライド。幸せそうに怒る二人、幸せそうに泣く二人、幸せそうに笑う二人。

幕。

初稿：2010年2月

初演：2010年6月

奥村拓・オクムラ宅

okumurataku@gmail.com

http://okumurataku.com/